東京工業高等専門学校	開講年度	平成28年度 (2016年度)	授業科目	電子応用特講

科目基礎情報

科目番号	0027	科目区分	専門 / 選択
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	電子工学科	対象学年	4
開設期	集中	週時間数	
教科書/教材			
担当教員	青木 宏之,一戸 隆久,大塚 友彦,加藤 格,小池 清之,永井 翠,永吉 浩,水戸 慎一郎,安田 利貴		

到達目標

電子工学分野で実務上有益な情報関係の資格(マイクロソフトのMCA以上、シスコ・システムズのCCNA以上）を取得のための学習、または正規大学Web配信授業による学習を自学自習して、電子工学分野のエンジニアとして必要な幅広い知識を修得する。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1			
評価項目2			
評価項目3			

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	電子工学分野で実務上有益な情報関係の資格(マイクロソフトのMCA以上、シスコ・システムズのCCNA以上）を取得のための学習、または正規大学Web配信授業による学習を自学自習して、電子工学分野のエンジニアとして必要な幅広い知識を修得する。電子工学科の学生が、エンジニアとして技術をアップするため開設している。電子工学関連分野の公的な技術者資格に関する科目として位置づけられている。
授業の進め方・方法	電子工学分野で実務上有益な資格(マイクロソフトのMCA以上、シスコ・システムズのCCNA以上）を取得のための学習、または正規大学の配信授業による自学自習などを行う。上記の資格を得るため、学生個人で、受験の手続きを行う。受験に向けて、計画的な学習日程を立て、自学自習により勉強を行う。
注意点	受験手続きは学生個人行う。受験に対するすべての費用は自己負担である。 各種資格の合格証書もしくは、合格を証明できる書類のコピーの提出を行う。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	2ndQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		
後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計

総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0